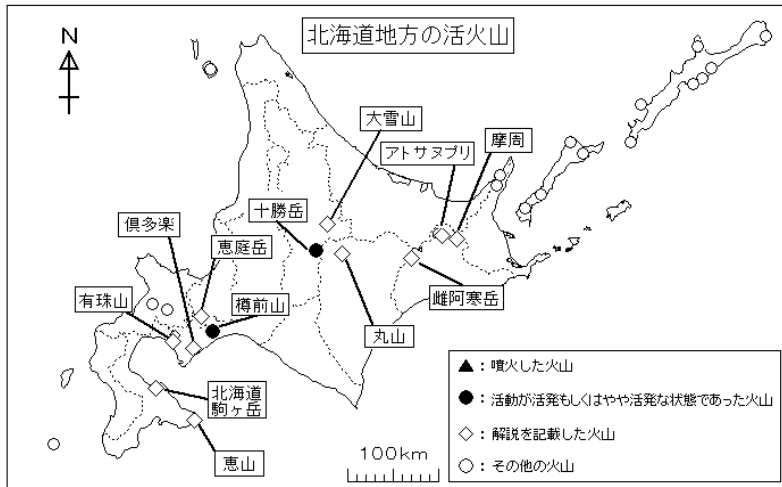


北海道地方の火山活動解説資料（年報：平成 17 年）

札幌管区气象台 火山監視・情報センター



火山活動解説資料(年報)は、北海道地方の活火山について札幌管区气象台が年間の活動状況を取りまとめたもので、毎年1月上旬に公表しています。

平成17年の月別火山活動状況	火山名	平成17年(2005年)											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
噴火した火山	摩 周												
活動が活発もしくはやや活発な状態であった火山	アトサヌプリ												
解説を記載した火山	雌阿寒岳												
	丸 山												
	大 雪 山												
	十 勝 岳												
	樽 前 山												
	恵 庭 岳												
	倶 多 楽												
	有 珠 山												
	北海道駒ヶ岳												
	恵 山												

【十勝岳、樽前山ではやや活発な状態で経過しました】

雌阿寒岳 [比較的静穏な状況]

ポンマチネシリ 96 - 1 火口温度は 300 以上の高温状態が続き、火山活動はやや活発な状態で経過していましたが、6 月に実施した調査観測で火口温度の低下傾向が認められました。噴煙活動は弱い状態が続いており、6 月以降火山活動は比較的静穏な状態で経過しました。

十勝岳 [やや活発な状況]

62-2 火口は噴煙活動が活発で高温の状態が続き、火山活動はやや活発な状態で経過しました。6 月と 7 月および 9 月には振幅の小さな火山性微動が発生しました。

樽前山 [やや活発な状況]

A 火口や B 噴気孔群は高温の状態が続いており、火山活動はやや活発な状態で経過しました。11 月に一時的に火山性地震が増加しましたが、その他の期間は概ね平常レベルで推移しました。

倶多楽 [静穏な状況]

火山活動は静穏に経過しました。

有珠山 [静穏な状況]

火山活動は静穏に経過しました。

北海道駒ヶ岳 [静穏な状況]

火山活動は静穏に経過しました。わずかな山体膨張や、2003 年 9 月以降見られている弱い噴気は引き続き観測されました。

恵山 [静穏な状況]

火山活動は静穏に経過しました。

上記以外の火山は静穏に経過しました。